

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和6年7月2日（火）

2 確認箇所

ブルータンクエリアB（図1）

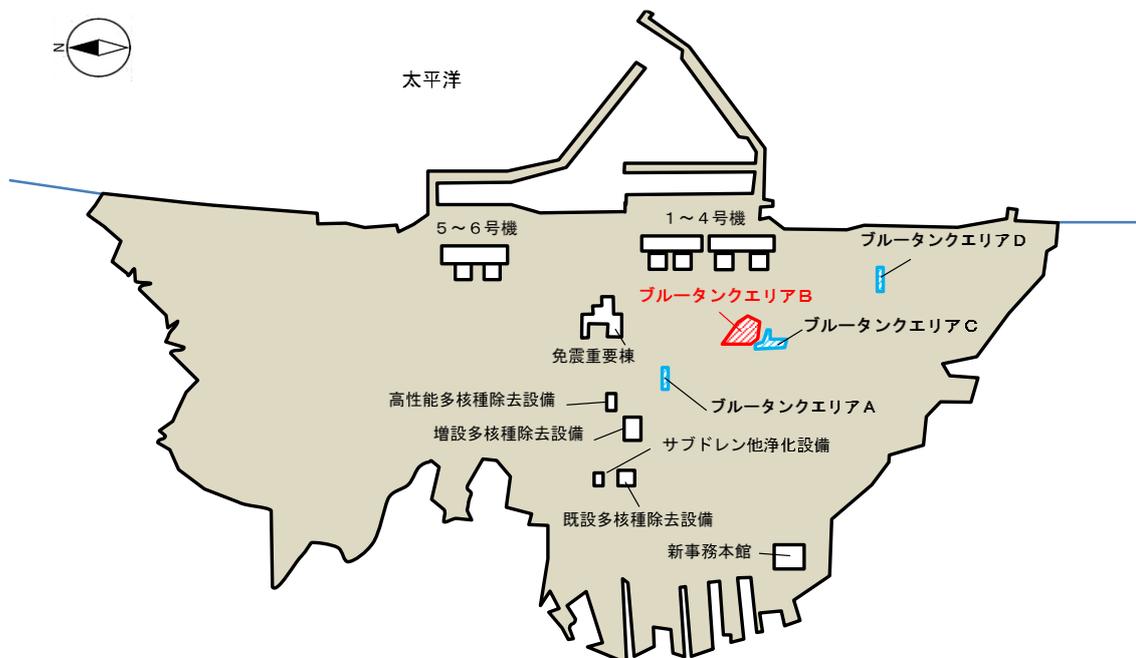
3 確認項目

横置き型ブルータンクの保管状況

4 確認結果の概要

震災直後に滞留水を貯留していた横置き型ブルータンク（以下「ブルータンク」という。）は、今後解体が予定されており構内4箇所（エリアA～D）に保管されている。今回は、前回調査時に確認していない1～4号機周辺防護区域内にあるブルータンクエリアBの現況を確認した。（前回確認 ブルータンクエリアA、C及びD：[令和6年5月30日](#)）

- ・ブルータンクは2段積みで保管されており、ボルトやラッシングベルト（固縛帯）で固定されており緩み等はなかった。（写真1）
- ・一部のブルータンクにおいて、表面の腐食が認められたが、損傷等は見られなかった。また、確認した範囲でタンク内容物の漏えい等の異常は確認されなかった。（写真2、3）



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1 ①) 保管状況



(写真 1 ②) 保管状況



(写真 2) タンクの腐食状況



(写真 3) フランジの状況

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。